

建設業への人材サービスを  
手掛けるウィルオブ・コンス  
トラクションが、BIM/C  
IMに特化した外国人技術者  
の派遣事業を本格的に展開し  
ている。現時点で大手・準大  
手ゼネコンを中心に10社に  
約40人の技術者を派遣して  
おり、3年後には200人規模  
まで拡大する計画だ。田中謙  
社長は「まだ受け入れ企業が  
限定的な状況ではあるが、い  
ずれBIM/CIM原則化を  
背景に、地域の建設業にも動  
きが出てくる」と先を見据え  
ている。

同事業は、ベトナムのハノ  
イ国立土木大学と提携し、同  
社独自の人材育成プログラム  
で日本語とBIM/CIMの  
スキルを取得した卒業生など  
を自社の正社員として受け入  
れ、日本の企業に派遣する枠  
組み。今春からは入国審査を  
終えた一期生と日本国内で中  
途採用した外国籍エンジニア



田中社長

## 人材派遣とアウトソーシングで普及下支え



外国人技術者の育成風景

合わせて約40人が日本企業で  
働き始めた。2期生約50人も  
採用面接から内定まで進んで  
おり、来春にも日本企業に派  
遣する予定だ。

同社の育成プログラムは、  
同大の必須科目である設計エ  
ンジンアニング教育に加え、  
日本の建設会社で豊富な業務  
経験をもつベトナム技術者  
の講師から、日本の商習慣を  
伝授されながら「Revit」  
「Civil 3D」「Navi  
sworks」など日本  
の建設プロジェクトで使われ  
ている主要BIM/CIMソ  
フトの操作スキルを一通り学  
ばせる点が強み。

田中氏は「日本語のスキル  
も重要視している。当社現地  
グループ会社ウィルオブ・ベ  
トナムによるBIM/CIM  
教育と日本語教育を約1年行

い日本語能力試験で日  
常会話レベルのN3以  
上の語学力も身につけ  
てもらおうとしている  
。派遣後のアフター  
フォロー体制も確立し  
ており、日本で長く働  
けるよう支援してい  
く」と強調する。

同社はBIM/CIM  
Mの人材派遣事業に加  
え、今春からアウトソ  
ーシング事業にも乗り  
出した。既に建設会社を中心  
に10社と契約を締結済み。ベ  
トナムのオフショア拠点を設  
け受託業務に対応する体制を  
確立している。現在のオペレ  
ーター体制はまだ数人だが、  
将来的には100人規模に拡  
充し、日本企業だけでなく海  
外企業からも受託する狙い  
だ。

国土交通省のBIM/CIM  
M原則化に加え、民間建築プ  
ロジェクトではBIM導入の  
流れも拡大している。田中氏  
は「企業からはBIM/CIM  
M人材だけでなく、業務を外  
注したいというニーズも出て  
おり、その両方に対応できる  
ように体制を拡充していく」  
と力を込める。同社はBIM  
/CIM普及の下支え役とし  
て着実に事業基盤を整えてい  
る。

